

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
  - ① 将来のことで悩んでいる若者の「進路相談会」を開催します
  - ② 「第2回ぐんまの子ども・若者支援フォーラム」開催が決まる！
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
  - ① ひきこもり家族教室『本人と家族の気持ち』『会話の工夫』
  - ② KHJ群馬はるかぜの会「ひきこもり支援講演会」
  - ③ アリスの広場7周年記念「ひきこもりを考える講演会」
  - ④ 湯けむりフォーラム「教育的eスポーツとは？」を映像配信中
  - ⑤ 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ1」
- 3) 民間活動団体等の紹介
  - ① 前橋市 こども食堂「こまがたつくし」

1 将来のことで悩んでいる若者のための「進路相談会」を開催します

群馬県青少年育成事業団（県青少年会館）では、不登校やひきこもり等、将来のことで悩んでいる若者や関係者を対象に「進路相談会」を開催します。

<このような相談に応じます>

- ・高校を中退してしまった。どうすればよいか…
- ・不登校やひきこもり状態から抜け出したい
- ・わが子なのにどう接すればよいかわからない
- ・通信制高校・サポート校等、高卒認定の話が聞きたい

【進路相談会】※ 県の警戒度が3以下の場合

日時 10月23日（土） 13:00～16:00

会場 県青少年会館（前橋市荒牧町2番地12）

内容 すべて個別対応（事前予約制）、定員60名程度

■ 悩み・進路の相談

- ・G-SKY Plan体験活動コーディネーター
- ・ステップアップ支援事業学習相談員

■ 進学・高卒認定の相談

- ・前橋清陵高校、太田フレックス高校、高崎高校（通信制）、桐生高校（通信制）、クラーク記念国際高校、わせがく高校、第一学院高校、白根開善学校、県生涯学習課

【参加の申込み】

定員 60名程度

方法 電話による事前予約（9月22日～10月22日 月曜日は休館）

詳細 下記URLでホームページをご覧ください

※ 警戒度4以上になった場合、進学・高卒認定の相談は中止とし、悩み・進路の相談をコーディネーターによる電話相談で行います。

【問い合わせ先】

群馬県青少年育成事業団 青少年自立・再学習支援担当  
電話 027-234-1131

2 「第2回ぐんまの子ども・若者支援フォーラム」開催が決まる！

新型コロナウイルス感染増加に伴い中止とさせて頂きましたが、  
日程を延期しての開催が決定いたしましたのでお知らせ致します。

日時 令和4年1月9日(日) 13:00~16:00 (入場無料)  
会場 高崎市市民活動センターソシアス(高崎市足門町1669-2)  
内容 第2回ぐんまの子ども・若者支援フォーラム  
～ 支援を必要としている方と支援者が  
うまくかみ合う社会の実現を目指して ～

開催に関しまして8月開催予定のプログラムと同じです。  
参加希望の方は、改めて申込みをお願いします。

【講演会】

講師 湯浅 誠氏(ゆあさ まこと)  
／東京大学先端科学技術研究センター 特任教授  
／NPO法人全国こども食堂支援センター むすびえ 理事長

1990年代よりホームレス支援・生活困窮者支援に従事  
2009年から3年間、内閣府参与

【分科会】

詳細は下記の実行委員会HPをご覧ください

【申込み】

締切り 12月24日(金)まで  
方法 こちらからお願いします  
<https://minamikaze2015.wixsite.com/home>

注) 新型コロナ感染が増加するなどの状況になりました時には、  
オンラインでの開催に変更となる場合があります。  
その際には別途ご案内を差し上げますと共にフォーラムHP  
に告知しますので、ご確認をお願いします。

詳細は (<https://minamikaze2015.wixsite.com>)  
をご確認ください。

【問い合わせ先】

実行委員会事務局(わせがく高等学校内)  
電話 027-289-0692  
メール [minamikaze2015@outlook.jp](mailto:minamikaze2015@outlook.jp)

※「ぐんまの子ども・若者支援フォーラム」とは  
不登校、ひきこもり、ニート、多国籍児童生徒、非行、LGBT、  
貧困などの困難な状況にある子ども・若者の支援に取り組んでいる民  
間の支援者のネットワークづくりと公的な機関との連携を目指してい  
る有志が実行委員会を組織、昨年初めてフォーラムを開催しました。  
群馬県子ども・若者支援協議会では共催者として、この取組に協力  
しています。

3 | 11/25 ひきこもり家族教室『本人と家族の気持ち』『会話の工夫』

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいる家族を対象に家族教室を開催します。

家族教室では、ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会となることを目的としています。

家族教室で使用するテキストを県HPで公開しています。  
ひきこもりの当事者と関わる御家族はもちろん、支援者（支援機関）の方も業務の参考にさせていただければ幸いです。

テキストはこちらからダウンロードしてください  
<https://www.pref.gunma.jp/07/p11710028.html#hikikomori>

【家族教室】

教室：11月25日（木）13:30～16:00  
内容：『本人と家族の気持ち』『会話の工夫』

会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）  
連絡先：ひきこもり支援センター  
専用ダイヤル 027-287-1121

初めての方は個別の相談を受けた後、必要に応じて教室をご案内しています。

支援者の見学につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮した上で受け入れたいと思いますので、希望される方は事前に連絡をお願いします。

4 | 11/21 ひきこもり支援講演会  
「見ようとしなければ見えなかったこと NPO の活動を通して～」

ひきこもり経験者・家族が仲間とともに明るく前向きに歩き、学び・成長することを目的とする団体、KHJ群馬「はるかぜの会」では、ひきこもり支援講演会を開催します。

【ひきこもり支援講演会】

日時：11月21日（日）13:30～16:00  
会場：群馬県社会福祉総合センター 地下1階 B01会議室  
題目：「見ようとしなければ見えなかったこと  
NPO の活動を通して～」

講師：板垣弘美 氏  
NPO法人はじめの一步代表 はるかぜの会ピアサポーター

対象：本人・経験者、家族、および関心のある方

定員：27名（先着順、予約制）

（後半に、講師との交流タイムを予定しています）

〔申込み お問い合わせ〕

KHJ群馬はるかぜの会 TEL 090-2916-0346  
[harukazenokai.gunma@gmail.com](mailto:harukazenokai.gunma@gmail.com)

注）感染対策による定員数に達した場合には、受付終了とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

\*KHJ全国ひきこもり家族会連合会の詳細はHPをご覧ください。  
<http://www.khj-h.com>

## 5 11/14 アリスの広場7周年記念「ひきこもりを考える講演会」

フリースペース「アリスの広場」では、2回シリーズで講演会を開催します。

第1回は、本人、支援者の立場に焦点をあててひきこもりを考える講演を行い、第2回は、本人や家族への具体的ななかかわり方にフォーカスして講演を行います。

第1回 11月14日（日）14：00～15：30  
テーマ「本人、支援者の立場からひきこもりを考える」  
佐藤真人氏（アリスの広場）  
代田剛嗣氏（一般社団法人みらいのいばしょ研究所）

第2回 12月19日（日）14：00～15：30  
テーマ「かかわり方からひきこもりを考える」  
佐藤真人氏（アリスの広場）  
大小原利信氏（NPO法人日本ゲートキーパー協会）

会場 群馬セキスイハイム ライフアップスクエアイズ2F  
セミナー室（前橋市南町3丁目35-3）

定員 20名（完全予約制） 参加費 各回1,000円

問い合わせ・申込み  
Email [hiroba@alice123.org](mailto:hiroba@alice123.org)  
Tel 080-7835-8071

詳細はHPをご覧ください  
<https://www.npo-alice.org/>

## 6 湯けむりフォーラム「教育的eスポーツとは？」を映像配信中

アメリカを中心にeスポーツを通じて教育的価値を高め、人間的な成長を促す「教育的eスポーツ」がエビデンスに基づいた取組として広まっています。

県では、教育分野において「教育的eスポーツ」を活用した取組を推進するため、アメリカの研究者と教育者、そして山本知事と平田教育長が「教育的eスポーツ」について考え、意見交換したフォーラムを公開・配信しました。

※「教育的eスポーツ」とは  
若者に人気のあるeスポーツを、学習や教育を促進するための効果的ツールとして活用する考え方。  
アメリカの大学の研究結果では、eスポーツがコミュニケーション能力やSTEM能力向上に貢献することが報告されています。

<https://yukemuriforum-gunma.jp/program/esports-edu2021/>

【eスポーツ（「エレクトロニック スポーツ」の略）とは】  
コンピューターゲーム等を使った対人の対戦型の競技で、性別や年齢、障がいの有無等による影響が少ないのが特長です。  
アメリカやヨーロッパ、アジアでは既にサッカーや野球などのフィジカルスポーツと同程度の競技人口がいるとも言われ、日本でも2019年度に国体の文化プログラムとして都道府県対抗戦が繰り広げられるなど、競技人口やファン層の拡大に伴い、将来、周辺産業を含めた市場の成長が見込まれています。

### 【群馬県の取組】

県では、eスポーツを活用し、本県の産業や経済の活性化を図るとともに、若者や障がい者をはじめとした県民の活躍の場の創出、コンピューターに対する知識や理解を通じたデジタル人材の輩出につなげるなど、地方創生（まち・ひと・しごと）や本県のブランド力向上を図るため、eスポーツの推進に取り組んでいます。

#### < eスポーツ推進ポータルサイト >

[https://www.pref.gunma.jp/01/cr01\\_00006.html](https://www.pref.gunma.jp/01/cr01_00006.html)

#### 《問い合わせ先》

群馬県産業経済部戦略セールス局eスポーツ・新コンテンツ創出課

電話 027-897-2706

E-mail [kontentsuka@pref.gunma.lg.jp](mailto:kontentsuka@pref.gunma.lg.jp)

## 7 群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ1」 公式LINEアカウント「消費者庁 若者ナビ!」に友だち登録を

子どもや若者の消費者被害を減らすため、10月から県消費生活課と連携して毎月、支援情報を提供しています。

今月のテーマは、「消費者庁 若者ナビ!」です。

2022年4月から成年年齢が18歳に引き下げられます。

今後、知識や経験の乏しい若者たちの間で、消費者トラブルの増加が懸念されます。

消費者庁では、消費者トラブル防止・救済に向けて、若年者層の主要なコミュニケーションツールであるLINEを活用し、消費者トラブル関連の情報発信等を行っています。

是非、子どもたちにLINE公式アカウント「消費者庁 若者ナビ!」の友だち登録の情報提供をお願いします。

◆アカウント名： @caa\_z

◆URL： <https://lin.ee/Vly3NYf>

※詳しい内容はこちらをご確認ください（消費者庁HP）

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/025131/>

★こまったら、まず相談！！

消費者ホットライン「188（いやや!）」

#### 《問い合わせ先》

群馬県消費生活センター 027-223-3001

<https://www.pref.gunma.jp/05/c0900056.html>

## 8 民間活動団体 前橋市 こども食堂「こまがたつくし」

地域の子どもの孤食の解消、居場所づくりを通して交流の場を作りたいとの思いから、昨春、県補助金を利用して調理場を整えるなど半年間をかけて準備し、6月から地元の小中学生を対象に、ボランティアの皆さんの協力を得ながら食事の提供を始めました。

今はコロナの影響で弁当配布という形になってはいますが、月2回、20~30人分の食事提供を続けています。

こども食堂前に空き地があり、子どもたちの遊び場になっていて、大学生のボランティアと歌を歌ったり、ゲームをしたりして食事前のひとときを楽しんでいます。迎えに来る親御さん同士、私たちとの情報交換の場としても大事な居場所になっています。

また、そこには家庭菜園もあって、近所の方に野菜づくりを教えてもらい、皆で収穫を楽しんで食材としても利用しています。

現在は、放課後の子どもたちの居場所になっていますが、将来はお年寄りにも参加してもらったり、学生に勉強を教えてもらったりして地域の交流の場所にしていきたいと思っています。

支援して下さる会社から、肉や卵、食品などを提供してもらったり、地域の方々から寄付をいただきながら運営していますが、今後、継続して行く上で、運営資金の確保が課題です。

調理ボランティアの方には交代で担当してもらっていますが、高齢者が多いので若い人の参加を呼びかけているところです。

団体の活動の様子は下記からご覧ください。

[https //komagatatsukushi.wixsite.com/kids](https://komagatatsukushi.wixsite.com/kids)



次号は、2021年11月中旬を予定しています。  
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。  
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『[kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp](mailto:kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp)』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会 .....

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活こども部  
児童福祉・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-223-6526
- ▼ e-mail [kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp](mailto:kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp)
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>